

『必要ですか？子宮頸がんワクチン』

はじめに

富山洋子


目次

この本について

第一章 うつる病気の考え方

母里啓子

第二章 子宮頸がんとうつる子宮頸がんワクチン お話 堀口貞夫 まとめ 青野典子



| | |
|-------------------------------|----|
| 子宮頸がんという病気 | 8 |
| 子宮頸がんの罹患率と死亡率 | 9 |
| 子宮頸がんが、なぜ、問題になったのか？若い世代に増えた理由 | 11 |
| ヒトパピローマウイルス（HPV）とは？ | 12 |
| HPVに感染した場合、がん化の危険性は？ | 14 |
| 子宮頸がんは検診の有用性が高い | 15 |
| ワクチンで予防が必要か？ | 16 |
| 外来物の進入を防ぐ免疫 | 16 |
| 子宮頸がん罹患状況 | 18 |
| 子宮頸がんの発症率 | 19 |

- ・ HPVワクチンの4つの問題点 …………… 21
- 一 感染してもがん化しない場合が多い
- 二 ワクチンが効くのはわずか2種のウイルス
- 三 ワクチンの効果は研究不足
- 四 ワクチンの値段は正当か？

第三章 子宮頸がんワクチンQ&A

まとめ 古賀真子 …… 23

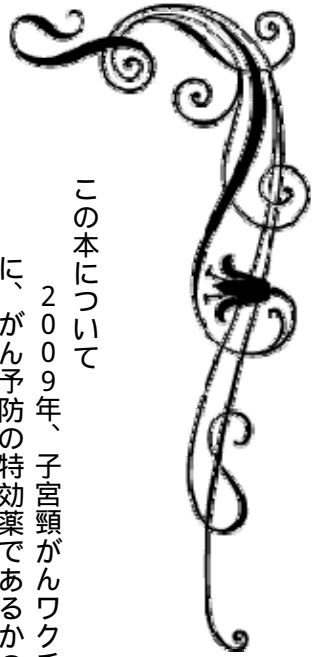
- Q1 そもそもヒトパピローマウイルスとは何ですか？ …………… 23
- Q2 持続感染によるHPVにワクチン接種をする意味は？ …………… 24
- Q3 ワクチンの有効性と検診の問題点は？ …………… 25
- Q4 HPVの感染源は？ …………… 26
- Q5 なぜ中学生の女の子に接種するのでしょうか？ …………… 27
- Q6 ワクチンに副作用はないのでしょうか？ …………… 28
- ワクチンによるがん化、不妊症の指摘が ……。
- Q7 なぜ外国産ワクチンがこれほど使われるのでしょうか？ …………… 29
- Q8 ワクチン接種の費用対効果は？ …………… 31
- Q9 HPV検査の問題点 …………… 32
- Q10 自治体の対応について …………… 33

予防接種制度改正でかわること

古賀真子 …………… 35

おわりに

参考資料



この本について

2009年、子宮頸がんワクチンが承認。販売開始と同時に、がん予防の特効薬であるかのようなTVコマーシャルが流れ、人々の意識をおおるようなマスコミの報道が見られるようになりました。2010年に入ると、任意接種の費用を公費助成する動きが自治体に急速に広がっています。

こうした状況の中、子宮頸がんワクチンが本来に必要なものなのか、皆さんに考えていただく一助になることを願って、2010年8月29日、芝公園福祉会館に於いて行われた『ワクチントーク全国』での講演と質疑応答を基に追加編集を行い、本書を緊急発行いたしました。

